



AD/ADASセンサ評価システム

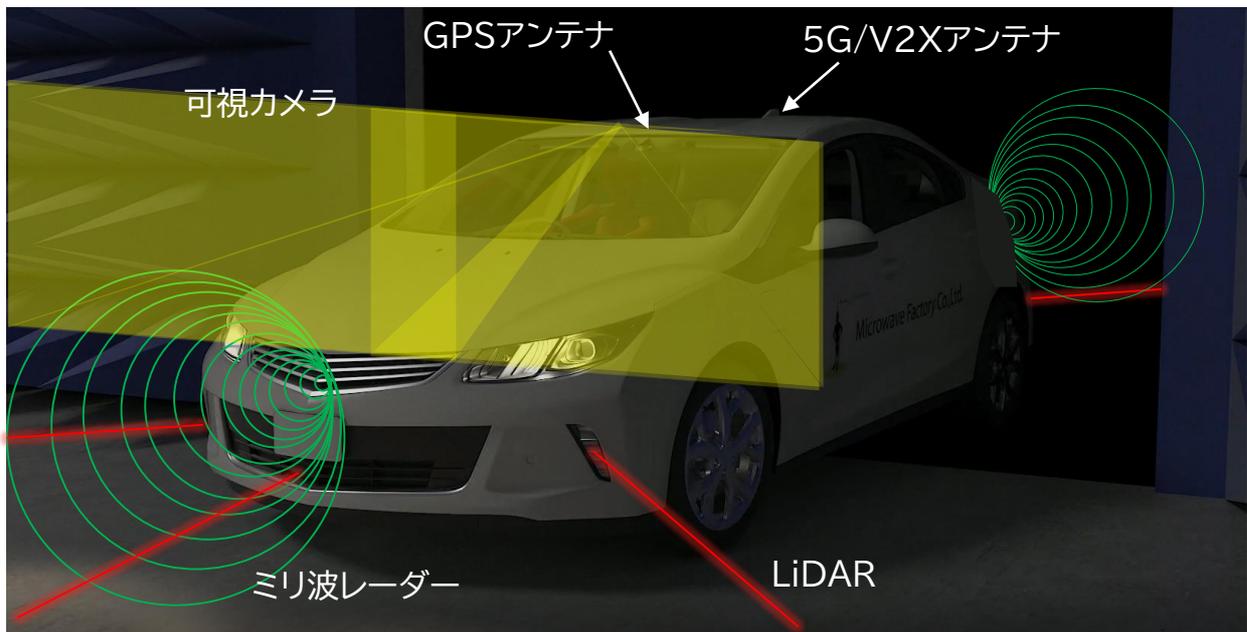
製品概要

2021年11月以降発売の新車を対象に、NCAP試験基準を合格した衝突軽減ブレーキ(AEBS)の搭載が義務化されます。また、ACC(Adaptive Cruise Control)、LKA(Lane Keep Assist)、誤発進抑制装置など自動運転レベル3相当の普及に向けて、ターゲットを認識する複数のセンサ間の同期やフュージョン、及びそれらを入力として判断・処理を実行する自動運転A/Iの評価方法の高精度化・効率化・省スペース化が求められます。

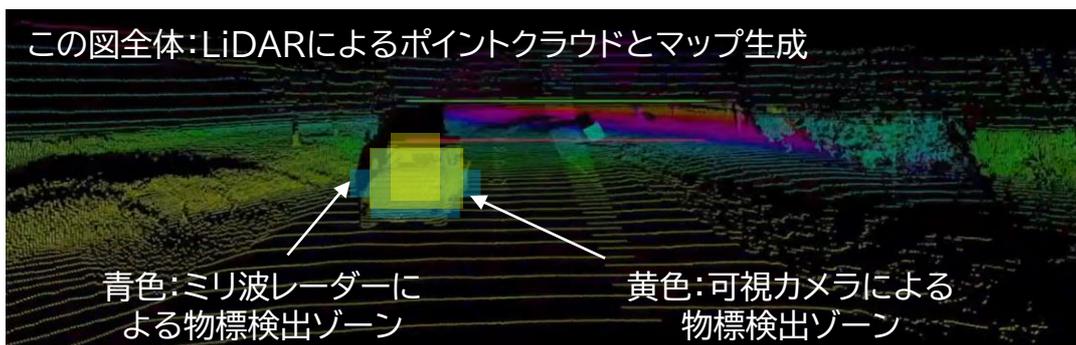
『AD/ADASセンサ評価システム』は、複数の車載センサ類と自動運転A/Iを備えた完成車の上記試験はもちろん、センサ単体および他のセンサとの同期・フュージョン動作の確認にご利用いただけるもので、当社からAll-In-Oneパッケージでご提供が可能です。

本キットにより可能となる評価項目

1. フリーローラー上で走行状態を模擬し、自動運転向け各種センサの同期・フュージョンならびにA/Iの機能・性能評価
2. センサ単体評価(距離vs走査角度に対する検出性能、マルチパス・遮蔽物・散乱などに対するロバスト性能など)および他のセンサを疑似入力とした複合性能評価



自動運転レベル3以上のセンサ配置例



複数センサフュージョンによる物標検出高精度化のイメージ

構成品

お客様ご要望の試験シナリオ、形態に応じて、以下の構成品から自由にカスタマイズして試験系を構築することが可能です。シナリオ、試験項目に応じた最適化などのご相談もお気軽にお申し付けください。



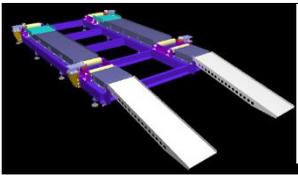
ミリ波レーダ・ターゲット・シミュレータ(RTS)



LiDAR・ターゲット・シミュレータ(LTS)



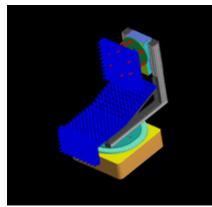
VR映像コンテンツ 投射システム



フリーローラー



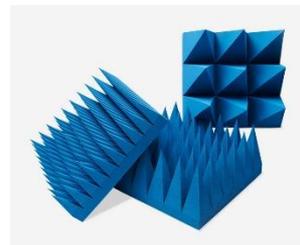
移動用レール (モーター内蔵)



AZ/EL/Z 3軸ポジション



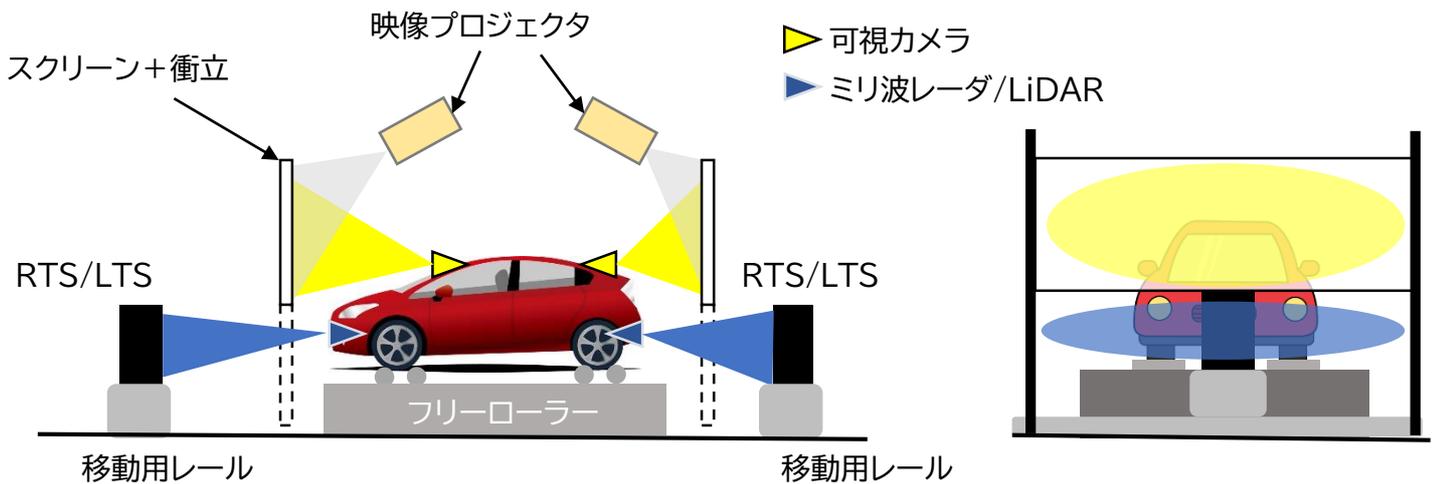
ドライビングシミュレータ (ワークステーション)



吸収体

システム構築例

■試験形態①: 完成車における複数センサ間の連携・フュージョン動作確認



■試験形態②: センサ単体機能および複数センサ間の連携・フュージョン動作確認

